

利用者定義文字（外字）の仕様

| | | UNICODE仕様1 (UTF8) |
|-----------------------|-------------|--|
| (1) 文字コード | | |
| | 文字コード | UNICODE (UTF8) |
| | JEF拡張漢字の配置 | UNICODE利用者定義文字領域のF1F1~F848に配置 |
| | 利用者定義文字（外字） | 約1,900字（毎月更新：未更新の月もあり） |
| (2) コード変換仕様 | | |
| | | 文字コード体系はUNICODE (UTF8) であるが、マッピングされている文字フォントには、JEF拡張漢字が表現できることを前提としたフォントを世田谷区では使用している。 JEF拡張漢字サポートに内包される、FUJ明朝体（Windows-JEF明朝フォント）を印刷用フォントとして使用すれば考慮の必要はありません。 |
| (3) 利用者定義文字（外字）のデータ仕様 | | |
| | 外字データ仕様 | 文字管理ソフトウェア（Interstage Charset Manager）の外字移行機能を使用して、作成したTrueType形式の外字を含んだフォントファイル。 拡張子は「TCF」。 |
| (4) 提供データ一覧 | | |
| | 印刷用業務データ | UNICODEコード (UTF8) |
| | 外字ファイル | TrueType外字連携形式 (TrueType形式) |
| | 外字一覧 | HTML形式 |
| (5) 必要環境 | | |
| | 環境設定 | UNICODEコードデータを取り扱い、UNICODE (FUJ明朝体) フォントで印刷可能な環境 |
| | 必須ミドルウェア | ・富士通製Interstage Charset Manager Standard Edition V9.5.1 ※「利用者定義文字（外字）のデータ仕様」にあるフォントファイルが取り込めるバージョンレベル (VL) であれば、VLの違いは問題ない ・富士通製 JEF拡張漢字サポート V7.2L10 ※ライセンスのみ必要となるため、バージョンレベル (VL) の違いは問題ない |
| (6) その他(特記事項等) | | |
| | | EAN128（コンビニ収納バーコード）を印字するための項目が存在する場合は、該当項目の取扱については、対象帳票ごとに仕様を提示する |
| | | 本仕様書に記載のFUJ明朝体とは、JIS90（JIS X 0208:1990）をベースとしたフォントを指しており、JIS2004（JIS X 0213:2004）をベースとしたFUJ2004明朝体とは異なる。 |